

第41卷・第1号

平成5年1月1日発行(毎月1回1日発行)

# 牧草と園藝

1

1993





## 社 是

「健士健民」は我が社の理念  
より良き種子の開発、採種、流通  
より良き飼料の研究、製造、供給  
「農業奉公」の社是を通じて  
お役に立つよう真剣な努力を  
重ねてまいります。  
豊かな農業を育て、自然を守る  
愛される企業を目指します。

## ごあいさつ

明けましておめでとうございます。

1993年の新しい年が皆様にとり希望に満ちあふれた  
良い年でありますよう、心からお祈り申し上げます。

また、日頃当社への温かいご支援とご協力を深く感謝  
いたします。

いま、世界は歴史的な転換期を迎えています。国内の政治、経済、社会においても反省期といえます。農業の生産構造にも大きな変化が到来しつつあることを感じます。しかし、このような激動と変化の時代にこそ、新たな発想と行動力で難局を切り開く絶好の機会と受け止めて、いまこそ、農業の原点を確かめつつ前進することが肝要と思います。

かつて、黒澤酉蔵先生は、——農業とは、天・地・人の合作によって生命の糧をうみだす聖業である。無限の天地と呼吸を合わせ、ものいわぬ作物、家畜、その心を心としてかぎりない愛情をそそいでこそ、人類を養い育て活動の源泉となる。——また、世の中がどう変わり、どう進もうと、汗を流さずに成功する道はない。からだか、こころか、心魂を砕いて汗するかの差はあるが、心身を勞せずして成功への道は絶対にない。この天地不変の真理を忘れて、ちか道、ぬげ道をさがし、欲望をとげんとするから、世の中がおかしくなる。汗を流すことが人生第一の勤め、楽しみである——と説いております。

本年も、生産性の向上と生活環境の整備や技術力向上に取り組む皆様とともに、雪印種苗も汗を流してお手伝いをさせていただきます。

皆々様のご健勝とご発展を祈念し、ごあいさついたします。

平成5年元旦

雪印種苗株式会社

取締役社長 森山 昭